

電気工事士養成科

【講座概要】

訓練受講期間	平成31年2月22日(金)～平成31年5月21日(火) (訓練日数54日、総訓練時間数317時間)
訓練時間	9時30分～16時10分(休憩含む)
訓練目標	電気配線工事の現場において、電気工事士としての基本作業ができる。
取得資格(任意受験)	第二種電気工事士
訓練内容	学科：就職支援、安全衛生、電気理論概論、配電理論及び配電設計概論 電気機器・電材及び工具概論、電気工事施工方法概論、検査方法概論、配線図概論、電気法規概論、電気CAD概論 実技：電気理論実習、配電理論及び配電設計実習、電気機器・電材及び工具実習、電気工事施工方法実習、検査方法実習、配線図実習、電気法規実習、電気CAD実習、電気工事総合実習
自己負担分	テキスト代4,644円 (税込み) ※教科書改正に伴いテキスト代の変更があります。 職場見学先への交通費実費(1日分)
訓練実施機関名	カニエ電機 株式会社
訓練施設	〒476-0014 愛知県東海市富貴ノ台2丁目116 カニエ電機富貴ノ台教室
就職支援の内容	履歴書・職務経歴書の書き方、面接対策 等



【募集概要】

募集期間	平成31年1月4日(金)～平成31年1月25日(金)
選考日時	平成31年2月4日(月) 10:00～18:00
選考方法・持ち物	面接・持ち物:なし
選考結果通知日	平成31年2月7日(木) 郵送にて
選考場所	〒476-0014 愛知県東海市富貴ノ台2丁目116
訓練対象者の条件	特になし
募集人数	20名

◆応募方法◆

ハローワークに求職の申込を行った方が、その後の職業相談の結果、就職するために職業訓練受講の必要があるとハローワークが認めた場合に受講申込書が交付されます。その場合はハローワークの指示に従い、ご応募ください。

お申し込み・お問い合わせ先

訓練実施機関番号:201300054

カニエ電機 富貴ノ台教室

〒476-0014

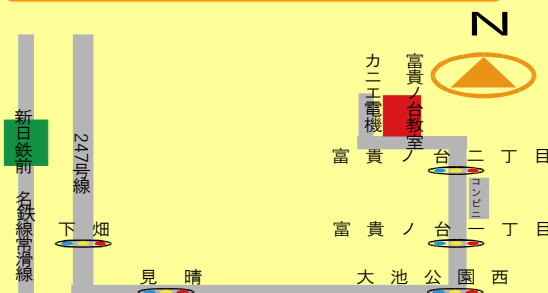
愛知県東海市富貴ノ台2丁目116

TEL : 052-603-5275 (担当: 森田・蟹江)

FAX : 052-603-5276 (お申込みは郵送もしくは持参にて)

受付時間: 9:00～18:00(月曜日～金曜日)

選考会場・訓練実施場所



最寄駅 名鉄線[新日鉄前]駅から徒歩15分

※無料駐車場20台完備

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: カニエ電機株式会社

訓練の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎コース () <input checked="" type="checkbox"/> 実践コース (15 電気関連分野)		就職を想定する職業・職種
建設人材育成コース (※基礎コースのみ)	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービス支援付訓練コース	短時間訓練コース
訓練科名	電気工事士養成科 ※40文字以内で記入してください。		電気工事士
募集期間(予定)	平成31年1月4日 ~ 平成31年1月25日		
選考日(予定)	平成31年2月4日		
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	<input type="checkbox"/> その他 ()
選考結果通知日	平成31年2月7日		
訓練期間	平成 31 年 2 月 22 日 ~ 平成 31 年 5 月 21 日 (3 か月)		(訓練日数 54 日)
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 10 分		訓練定員 20 名
訓練対象者の条件	特になし		
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者 <input type="checkbox"/> 被災者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者 <input type="checkbox"/> 外国人	<input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 母子家庭の母等 <input type="checkbox"/> その他 ()
訓練目標 (仕上がりの像)	電気配線工事の現場において、電気工事士としての基本作業ができる		
訓練修了後に取得 できる資格	名称 (第二種電気工事士)	認定機関 (一般社団法人電気技術者試験センター)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意受験
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/> 任意受験
訓練概要	電気工事士の仕事に関して電気工事士が行う電気配線工事の知識及び技能・技術を習得する		
訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間
	就職支援	履歴書・職務経歴書の作成指導、ジョブカード作成支援、面接対策	18時間
	安全衛生	安全衛生の必要性、安全作業、安全服装	6時間
	電気理論概論	オームの法則と抵抗の接続、抵抗の直列・並列・分流器・倍率器とブリッジ回路	15時間
	配電理論及び配電設計概論	電圧降下と電力損失、単相2線式の電流と電圧、単相3線式の電流と電圧	12時間
	電気機器・電材及び工具概論	変圧器の特性、誘導電動機の特性、照明器具、配線器具	12時間
	電気工事施工方法概論	施工場所と工事の種類、工具の種類と使い方、低圧屋内配線の工事方法、放電灯の工事方法	12時間
	検査方法概論	検査の種類、絶縁抵抗計による測定、接地抵抗計による測定	12時間
	配線図概論	構内電気設備の配線用図記号、平面図・接続図と複線図	6時間
	電気法規概論	電気事業法、電気工事士法、電気用品安全法	12時間
	電気CAD概論	新築屋内・電気屋内配線の必要性、図面の取扱い方法	12時間
	電気理論実習	ジュールの法則、単相回路・単相力率・単相電力と電力量の測定	18時間
	配電理論及び配電設計実習	変圧器の需要率・負荷率と不等率の算定、屋外配線の引込工事の設計、屋内配線低圧分岐回路の設計、漏電遮断器及び電線の許容電流の適正な設計	18時間
	電気機器・電材及び工具実習	接続・端末処理、金属管工事、合成樹脂管工事、電気工事用工具の適正な取り扱い	18時間
	電気工事施工方法実習	特殊場所の工事(粉じん・可燃ガス)、特殊施設(危険物)の工事、引込・接地工事の施工	18時間
	検査方法実習	回路計・絶縁抵抗計及び接地抵抗の測定、電圧計・電流計・電力計の測定	12時間
	配線図実習	住宅の電気設計図を作成、配線図より電材及び器具の手配	18時間
	電気法規実習	電気工事士法に基づく電気工事の災害を防止する作業区分の明確化、電気用品安全法に基づく材料及び器具の選定	18時間
	電気CAD実習	低圧屋内配線図面設計、CAD作図	30時間
電気工事総合実習	IV電線のはぎ方(鉛筆はぎ・直角はぎ)、VVFケーブルのはぎ取り方、露出コンセントへの電線の取り付け方、埋め込み器具への電線の取り付け方、複線図の作図	42時間	
企業実習	<input checked="" type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する ※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職場見学】	電機設備・通信設備等のシステム見学 新日鉄	6時間
	【職業人講話】	「会社の組織・働くことの意義」未定 2時間	2時間
訓練時間総合計	317時間	学科 117時間 実技 192時間 企業実習 0時間 職場見学等 8時間	
受講者の負担する費用	教科書代	4,644円	合計 4,644円
	その他 ()		
	備考 (職場見学に係る交通費が別途発生(実費))		
訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する		
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	専任講師によりテキストに沿って補足を加えながら初心者にもわかりやすく指導をする。電気工事の基礎からしっかりと身につけ、実務につながる実習を取り入れることでより実践力を身につける。		
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	現役の電気工事士が最新機器等設備を使って訓練を行う。また受講者レベルに合わせ指導・助言を行っていく。		

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。
 ※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
 ※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に✓を記入してください。「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特になし場合はチェックは不要です。
 ※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
 ※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。